

SUMO24 使用許諾契約（EULA）

Dynamita SAS 2011–2026 / End User License Agreement

【参考訳】 本書は英語版 End User License Agreement の参考日本語訳です。正文は**英語版**とし、日本語訳と英語版の間に相違が生じた場合は、英語版が優先して適用されます。

SUMO をご使用になる前に、本書を必ずお読みください。本書は、SUMO に関する権利が Dynamita に帰属すること、合意した条件の下でお客様が本ソフトウェアを使用できること、および Dynamita の責任が限定されることを説明するものです。

SUMO を使用された場合、お客様は本書の内容を理解し、これらの条件に同意したものとみなされます。

◆ 知的財産権および著作権は Dynamita SAS に帰属します

Dynamita は、SUMO ソフトウェアに関するすべての権利を保有していることを保証します。動作に必要な関連ソフトウェア（オペレーティングシステム、Excel、サードパーティ製ライブラリ等）は別途必要であり、その用意・管理はお客様の責任となります。

◆ Dynamita はお客様に使用权を許諾します

合意した対価と引き換えに、かつ合意した条件に従い、Dynamita はお客様に対し、SUMO を本来の目的で使用するためのライセンスを提供します。ライセンスを保有している場合、これを世界中で使用することができます（例：ネットワークライセンス）。お客様は、ご自身の解析結果を任意の第三者と共有することができます。

◆ Dynamita は SUMO が適切に動作するよう最善を尽くします

Dynamita は、ソフトウェアの開発時点における最善の判断、最善のコーディング手法、および入手可能な最善の情報を用い、不注意により混入し得る不具合を可能な限り速やかに修正するよう努めます。

◆ 当社の責任は限定されます

Dynamita は、本ソフトウェアの不適切な使用、または本ソフトウェアを使用しなかったことに起因するいかなる損害についても責任を負いません。いかなる場合においても、当社の責任は、対象期間（通常は1年間）にお客様が支払ったライセンス料の額を上限とします。

◆ データ

SUMO アプリケーションは、お客様が明示的に指定し設定した場合を除き、外部サーバーやクラウドにデータを保存しません。

SUMO を使用されることにより、お客様は、当社が当社ウェブサイトおよびマーケティング資料にお客様の会社名を掲載することに同意したものとします。同意されない場合は当社（info@dynamita.com）までメールでご連絡ください。お客様のご意向を尊重いたします。

© Dynamita SAS. All rights reserved. （無断転載を禁じます）

SUMO24 の動作に必要な関連ソフトウェアおよびライセンス情報

- **Microsoft Excel**
商用製品。Microsoft との有償ライセンス契約が必要です。
- **Open XML SDK**
<http://msdn.microsoft.com/en-us/library/bb448854.aspx> / 著作権表示 : <http://msdn.microsoft.com/en-us/library/bb509417.aspx>
- **Qt libraries**
LGPL 2.1 を使用 (<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html>)
- **GNU C++ libraries**
GPL3 (第7条に基づく GCC Runtime Library Exception バージョン 3.1 の追加あり) / <http://gcc.gnu.org/onlinedocs/> / GCC 4.6.2 Standard C++ Library Manual
- **MinGW compiler**
変更を加えなければ再配布可能 (<http://www.mingw.org/license>)
- **Sundials libraries**
<https://computing.llnl.gov/projects/sundials/license>
- **Radau code**
(C) 2002 Blake Ashby <bmarshby@stanford.edu> / 原 Fortran コード (C) 1996 E. Hairer, G. Wanner / <http://www.unige.ch/~hairer/prog/licence.txt>
- **RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm**
<http://www.zedwood.com/article/cpp-md5-function>